

## 矢賀小学校

## 卒業証書授与式

令和二年三月十九日、矢賀小学校体育館において、厳肅に第百二十九回卒業証書授与式が行われました。

本来であれば、三月に入ると同時に、卒業証書授与式に向けての練習を本格的に始めるところですが、今年は今までに経験したことのない三月となりました。



卒業証書授与

二月二十七日の夜、安倍晋三首相より「新型コロナウイルス感染症対策のための小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における一斉臨時休業」が発表

されました。矢賀小学校はもちろんのことと教育委員会や広島市、広島県、日本全国に動揺が走りました。皆さんのご家庭でも、きつそうだったことと思います。

明くる二月二十八日の昼過ぎに、広島市では、三月二日の午前中までは授業を行い、三月三日より臨時休業の措置を取ることになりました。学校では、このまま春休みに入るということで、子ども達に持ち帰らせる学習用具や作品の準備で精一杯。できる限り、学年のまとめやお別れのあいさつをしましたが、見通しの持てない不安を抱えての臨時休業に入りました。

六年生の教室にあった卒業式までの「カウントダウンカレンダー」は「卒業まであと十三日！」のまま、めくられることはかありませんでした。パート練習をがんばっていた「旅立ちの日に」の歌も、六年生全員で合わせて歌う直前、呼びかけの「お別れの言葉」も、今から配役を決めることになりました。

それから約二週間を経て、卒業式当日を迎えました。久しぶりの登校で、子ども達は「やつと友だちに会える」、「やっぱり学校がいい」と口々に言い合いながら集まりました。

登校後、配布物の配布を終えると、すぐに体育館へ移動し、最初に最後の卒業式の練習に取り掛かりました。教職員である私たちも今までに行ったことのない形の卒業式。計画を大幅に変更し、規模を縮小した内容となりましたが、子ども達は集中して練習に臨み、心配なく本番を迎える準備ができました。さすが卒業生だと子ども達を誇らしく思いました。

いざ本番。十時に、平成三十一年度矢賀小学校第百二十九回卒業証書授与式が始まりました。本来であれば、これまでに子ども達を地域で温かく見守り、支えてくださった多くの皆様に、来賓としてご臨席を賜るはずでしたが、来賓の参加も見送りとなりました。保護者と教職員のみ参加、そして、席も隣や前後はできる限り間隔をとつての式となりました。

今年の卒業生は五十七名。天気も卒業生の門出を祝福しているようでした。在校生が心をこめて育てたパンジーの花々が、会場を温かい雰囲気包みました。

国歌斉唱の後、原徹校長先生から「おめでとう。」の言葉とともに、各学級の代表児童に卒業証書が手渡されました。

校長先生からの「はなむけの言葉」では、まず、卒業証書が世界各地から「原爆の子の像」に捧げられた折り鶴を再生した紙で作られていることを説明されました。そして、平和都市広島で育った証として大切にしたい、平和の大切さを知り、平和を守ることでできる大人になってほしい、と話されました。

次に、ここにいる全員だけでなく、今日式に参加できなかった多くの方々が皆さんの幸せを願っていると話されました。そして、校長先生が、幸せになるためにどうすればよいか、日頃から思っていることを話してくださいました。

それは、「一日一日を「ありがとう」の気持ちで心に持って生活することだと仰いました。人は、自分の気持ちがないところで多くの人にお世話になっている、しかし大きくなるにつれて、そのことを忘れてしまったり当たり前のことと勘違いしてしまったりしている、と。そして、「ここまで自分が成長できたのは誰のおかげだと思いますか?」と卒業生に優しく問われました。今日の卒業という節目に、一人一人が考え、お世話になっている

る人に「ありがとう」の気持ちを伝えてほしい、そして、最もお世話になり、これからもいろいろなところで支えてくださるおうちの人が喜ぶことをたくさん実行してほしい、それが「ありがとう」の気持ちを表す一番の方法だと仰いました。



校長先生のはなむけの言葉

最後に、これからも体に気を付けて、楽しく充実した中学校生活を送ってほしい、矢賀小学校の先生たち全員でエールを送っています、と締めくくられました。卒業生は、姿勢よく、集中したまなざしで、校長先生からの最後のメッセージを聞きとっています

した。

卒業生が合唱するはずだった「旅立ちの日に」の歌詞の最後に、この一節があります。「勇気を翼にこめて希望の風にのり このひろい大空に夢をたくして いま、別れるとき飛び立とう 未来信じて 弾む若い力信じて このひろい大空に」卒業生五十七名が、希望でいっぱい未来へ飛び立っていく姿を、ずっと見守りたいと思っています。



門 出

最後になりましたが、地域の皆様には、これまで様々な場面で卒業生を支えていただきました。また、温

かい声かけや励ましもたくさんいただきました。厚くお礼申し上げます。これからも矢賀の子として見守り、変わらぬご支援をよろしくお願いたします。

広島市立矢賀小学校

教頭 掛田智花

四月の行事

- 1日(水) 入学受付
- 7日(火) 就任式・始業式
- 8日(水) 入学式
- 9日(木) 2・6年給食開始
- 10日(金) 2・6年参観懇談
- 14日(火) 1年給食開始
- 15日(水) 1年・たんぽぽ参観懇談
- 22日(水) 1年生を迎える会

幼稚園だより

「未来に向けて」

春らしい好天に恵まれた三月十八日(水)、第五十三回修了証書授与式

が行われました。

今回は、新型コロナウイルスの感染防止対策として、マスク着用で座席の間隔を空け、窓は開け放し、参加は卒園児、保護者、教職員のみで行う異例づくめの式となりました

消毒液のにおいがかすかに漂い、会場は心地よい緊張感に包まれていました。証書は代表が受け取る事になったため、担任が呼名すると、返事とともにすつと立ち上がる姿は凜としており、いつもとは少し違う印象です。

保育室で手渡す際には、視線がパチツと合い、澄んだ目がハレの日をより清々しいものにしていました。

今回のことで、子供たちは社会の中で生きている、地域の中で育つということを強く感じました。幼稚園だけに目を向けた感覚ではいけないと思う反面、せめて園の中だけは外の喧騒や心配とは無縁に、心置きなく遊べる場であってほしいという二つの思いが交差する二月でした。

幼稚園を支えてくださっている地域の方々のご臨席がかなわなかったことは残念ですが、いつも応援してくださっていることを子供たちにしつ

かり伝えることが、この春の私たちの仕事であると感じています。

四月の行事

- 1日(水)入園許可の日
- 8日(水)就任式 始業式
- 10日(金)入園式

「お礼の言葉」

新年度がどんなスタートになるのか気になるところです。さて私こと

三月三十一日をもって定年退職を迎えました。以前教諭をしていたこともあり、たくさんの方に「おかげりなさい」と温かく迎えていただきました。十分お役に立てませんでした。矢賀幼稚園での三年間は、あつという間に過ぎ、思い出という宝物をたくさん作ることができました。言葉はつくせませんが、心を込めて「ありがとう」ございました。

地域の皆様のご健康と益々のご発展を祈念しております。

広島市立矢賀幼稚園

園長 井筒 敦子

児童館だより

暖冬の影響で、例年より早く学校からいただいたパンジーが、大きく綺麗に咲きました。今年度も新生を迎え、新たな年を迎えます。新年度が穏やかに始まるかどうか想像ができない現状の緊張の中で始まりました。

二月は、新型コロナウイルス感染症防止のため学校が休校となり、児童館も休館になりました。放課後児童クラブは、一年生から三年生の保護者が必要とされる児童のみ来所するはこびとなりました。感染予防の点から学校では児童をひと教室に15人くらいで過ごされていたようですが、放課後児童クラブの専用の部屋は、教室のような広さは無く、来所人数は15人以上のため、児童館内のお部屋と専用の部屋で分かれたり、間隔を空けて過ごしました。また、遊び方も接触を避けるような遊びを考えました。普段とは違う制限のある中で子どもたちは春休みまで過ごしました。

また、来所の際は必ず手の消毒をして児童館に入りました。館内の手

の触れるドアノブをはじめ、玩具などを毎日消毒しました。

休校の期間は保護者の方の協力や子ども達の努力と工夫で春休みまで乗り切ることができました。

このたびは、四月からの予測が立たないため四月の行事予定が未定のままですが、あしからずご了承ください。

新年度も地域のみなさまのご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

広島市矢賀児童館



こんにちは

保健師です

春風が心地よく、活動しやすい季節がやってきました。適度に身体を動かして冬のうちに凝り固まった疲れをほぐしましょう。

みなさんは、一日にどのくらい歩数を歩いていますか。平成二十九年の、広島市民の日常生活における



一日の歩数は次のとおりです。

| 日常生活における歩数(1日あたり) |         |         |
|-------------------|---------|---------|
|                   | 現状      | 目標      |
| 20～69 歳男性         | 7,496 歩 | 9,000 歩 |
| 女性                | 7,339 歩 | 8,500 歩 |
| 70 歳以上男性          | 5,568 歩 | 7,000 歩 |
| 女性                | 6,683 歩 | 7,000 歩 |

七十歳以上の女性は目標達成まであと少しですが、それ以外は目標歩数まで開きがあります。どの年代も男性の方が、開きが顕著です。

目標達成のためには、あと約千歩〜千五百歩増やす必要があります。これは時間にすると約十分に相当し、距離では約一kmに相当します。千歩増やすためのコツは、例えば

次のようなものがあります。

【全世代向け】

- ・自宅から最寄り駅まで歩く。
- ・エレベーターではなく階段を利用する。
- ・車を普段より遠い場所へ駐車する。
- ・よく行くスーパーや施設まで遠回りをして利用する。

【定年後の男性向け】

- ・家事を手伝う。
- ・理由を見つけて外出し歩く。
- ・自分に合った方法で、無理なく気軽に取り組むことで、日常生活における歩数の目標達成を目指しましょう。

東保健センター地域支えあい課

☎0832(568)7729

保健師 平西 桃子



令和元年度 やが和太鼓クラブの活動



令和元年10月23日  
芸備線全線開通記念



令和元年8月4日夏祭り追悼盆踊り大会



令和元年11月16日  
ふれ愛・イン・やが&防災フェア



令和元年10月5日矢賀祭り